

科目名	デッサン実習A							年度	2025
英語科目名	Drawing Practice A							学期	前期
学科・学年	マンガ・アニメーション科4年制	必／選	必	時間数	60	単位数	2	種別※	実習
担当教員	山内唯志/田中良太	教員の実務経験		有	実務経験の職種		デッサン講師		
【科目の目的】 この科目では鉛筆による三次元空間の表現と応用。									
【科目の概要】 デッサンを通じて観察力や描画力を高めます。									
【到達目標】 形状や量感を把握し、基礎画力の向上。クオリティの高い技術をつける。 限られた時間の中で線を組み立て、奥行きを出すことができる。 自分の絵を客観的に見られるようにするとともに、ものを見る力を養うことで同様に自身の作品に反映させることができるようになる。									
【授業の注意点】 授業開始時に実技のポイントなどを説明するので遅刻厳禁。クロッキー帳、鉛筆、練り消しゴム、色鉛筆、コンテは毎回持参すること。課題作品はできるだけ授業時間内で仕上げるように留意すること									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	構図、明暗の階調、質感、量感、遠近感を完璧に理解し、複雑な作品に応用できる。	応用的要素を正確に理解し、一定の複雑さを持つ作品に応用できる。	応用的要素の一部を理解し、単純な作品に応用できる。	基本的要素の理解が浅く、作品への適用に制限がある。	基本的要素の理解が不十分で、作品への適用が困難。				
到達目標 B	構図、明暗の階調、質感、量感、遠近感の基本的な理解があり、複雑な作品においてその応用が見られる。	一定の複雑さを持つ作品に適用する能力があるが、一部の部分において不完全または改善の余地が見られる。	応用的要素の理解が部分的であり、全体的に安定性や一貫性に欠ける部分が見受けられる。	技術的な誤りや不整合が多く、作品における表現が不安定である。	技術的な誤りが多く、表現において大きな欠点が見られる。				
到達目標 C	構図、明暗の階調、質感、量感、遠近感の理解が不十分で、複雑な作品における応用に困難が見られる。各要素が部分的には表現されているが、全体の調和が欠けている	応用的要素の理解が不十分で、一定の複雑さを持つ作品への適用が困難。応用した要素において技術的な誤りや不整合が見られる	応用的要素の理解が不完全で、単純な作品への適用に困難を感じる。応用の試みがあるが、技術的な誤りや不整合が目立つ。	技術的な誤りや不整合が多く、さらなる基礎的な学習と練習が必要である。	表現において大きな欠点が見られる。				
【教科書】 参考書・参考資料等は授業中に指示する									
【参考資料】 特になし									
【成績の評価方法・評価基準】 授業内容の理解度を作品を提出して評価する。また積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。□									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		デッサン実習A				年度	2025
英語表記		Drawing Practice A				学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	授業ガイダンス	グレースケールや陰影の種類について学ぶ	1	グレースケール	鉛筆の使い分けと明暗の階調の応用	3	
2	石膏デッサン	基本的な石膏のプロセスについて復習する	1	石膏デッサン	基本的な石膏デッサンのプロセスを理解する	3	
3	石膏デッサン	基本的な石膏のプロセスについて復習する	1	石膏デッサン	基本的な石膏デッサンのプロセスを理解する	3	
4	石膏デッサン	基本的な石膏のプロセスについて復習する	1	石膏デッサン	基本的な石膏デッサンのプロセスを理解する	3	
5	石膏デッサン	石膏デッサンの応用的な描き方を理解する	1	石膏デッサン	基本的な石膏デッサンのプロセスを理解する	3	
6	石膏デッサン	石膏デッサンの応用的な描き方を理解する	1	石膏デッサン	基本的な石膏デッサンのプロセスを理解する	3	
7	石膏デッサン	石膏デッサンの応用的な描き方を理解する	1	石膏デッサン	基本的な石膏デッサンのプロセスを理解する	3	
8	静物デッサン	応用的な静物画の描き方を理解する	1	静物デッサン	構図と質感を考慮して描写する	3	
9	静物デッサン	応用的な静物画の描き方を理解する	1	静物デッサン	構図と質感を考慮して描写する	3	
10	静物デッサン	応用的な静物画の描き方を理解する	1	静物デッサン	構図と質感を考慮して描写する	3	
11	空間デッサン	空間の認知と表現方法を身に付ける	1	空間デッサン	構図とパース、空間の認知	3	
12	空間デッサン	空間の認知と表現方法を身に付ける	1	空間デッサン	構図とパース、空間の認知	3	
13	石膏デッサン	石膏デッサンの応用的な描き方を理解する	1	石膏デッサン	応用的な石膏デッサンのプロセスを理解する	3	
14	石膏デッサン	石膏デッサンの応用的な描き方を理解する	1	石膏デッサン	応用的な石膏デッサンのプロセスを理解する	3	
15	石膏デッサン	石膏デッサンの応用的な描き方を理解する	1	石膏デッサン	応用的な石膏デッサンのプロセスを理解する	3	
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他 自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等							